



須坂市立小山小学校だより

令和7年 12月 23日

# 橋の子だより

橋の木のように 深く根を張り 幹太く 枝葉豊かな人

No.7 文責：教頭

須坂市立小山小学校

82 日間の 2 学期が終了しました。暑かった夏から寒い冬まで、長い長い 2 学期ではありましたが、私たち職員も子どもたちの成長をしっかりと感じられた 2 学期になりました。

## 2 学期終業式 校長講話より



みなさんの 2 学期は、好きなこと、やりたいことに挑戦することができましたか？ 自分の可能性を信じて、失敗を恐れずいろいろなことに挑戦できましたか？

金曜日のとちのこ祭では、6 年生が想像力豊かにゲームを考え、全校のみなさんは楽しんで挑戦していたと聞きました。素晴らしい児童会企画でした。

算数の授業、理科の授業、須坂高校生との交流、臥竜公園をフィールドとした学習等、たくさんの授業の中で学び合う学習がみられ、いろいろな学校の先生方がみなさんの学び合う姿に感動し、お褒めの言葉をいただきました。

メセナホールでの音楽会、台湾の小学校との英語交流、児童会企画として今年度初めて実施した臥竜公園のわくわく散歩、各学年や南組の中核活動等、心を響き合わせる活動や行事もたくさんありました。

今年は、昇降口ホールでのミニコンサートが充実してきました。合唱団のみなさんがはじめたことですが、全校のみなさんの心に響き、自分の得意なことを発表する貴重な時間になっています。3 学期も、そして来年度も続いていくと素晴らしいと思います。発表してくれたみなさん、本当にありがとうございました。

修学旅行、社会見学、全校で遊ぶ時間等、本物に触れる学習や交流をとおして、みなさんは失敗を恐れず、心と体をたくさん鍛えた 2 学期でした。



# 「一年の計は元旦にあり」

中国の書物にある「四計」が言葉の元になっています

一日の計は晨(あした)にあり。  
一年の計は春(はる)にあり。  
一生の計は勤(きん)にあり。  
一家の計は身(しん)にあり。

一日は朝の計画で決まり、  
一年は年のはじめの計画で決まる。  
一生の計画はまじめに勤めることで決まり、  
一家の将来は健康で決まる。

2026年  
1月1日(元旦)

元旦の「旦」は日の部分が太陽、下の横棒は地平線。地平線から日が昇ったところ、日の出や朝。1年の始まりの朝が元旦です。

「一年の計は元旦にあり」とは、1年の計画を立てるのに元旦は良い機会。年の始めにきちんとした計画を立て、それを実行することで、その一年が有意義な一年になるということなのです。2026年の元旦にはやりたいことやなりたいことを考え、計画をたててみましょう。

やくそく

1月8日は、  
3学期始業式です。  
みんな、元気な顔で  
会いましょう。



よいお正月を



お迎えください

おわり

昨日、『情報通信』vol.2 を各学級で配付してあります。テトルでも配信しました。その中に大きく3つのお願いが載っています。全県、全国で本当にこれらのトラブルが多くなってきています。私たち大人がまずは理解していることが大事です。是非ご一読ください。

また、1月に児童の端末が全員新しくなります。端末を持ち帰っている学年については、この冬休みに不要なデータの削除をお子さんと一緒に行ってください。

保護者の皆様

音楽会、個別懇談、子どもの送迎、熊対応、行事等でのお弁当作り、日々の宿題での励ましやアドバイス等、本当にいつも支えていただきありがとうございました。よいお年をお迎えください。

また3学期もよろしくお願いいたします。